

今日は1学期終業式です。1学期を振り返って、自分はどうだったでしょうか？

まずは、「中央中学校の目指す生徒像」を皆さんは言えるようになりましたか？

私は、始業式で全生徒・全職員・関係する保護者・関係する地域住民のみんなが目指す生徒像を言えるようにしたいと願っているお話をしました。

その目指す生徒像とは、「自主・自律」・「自他尊重」・「郷土愛」です。

私は、その具体的な姿を、次のように考えています。

- ＜自主・自律＞ 「進んで表現し、活動する子ども」  
自分の強みや弱みを理解し、頼れるタイミングや頼れる人が誰かをわかっており、必要なことを自分で考えて行動できる。
- ＜自他尊重の心＞ 「自他を大切にする子ども」  
人権意識が向上しており、相手の立場や考えを尊重でき、対話による合意形成ができる。
- ＜郷土愛＞ 「ふるさとを大切にする子ども」  
宗像を愛し、よりよい地域づくりを考え、積極的に貢献・参画することができる。

さて、君たちの1学期を振り返り、どれだけ中央中の目指す生徒像に近づくことができたでしょうか？

さて、校長先生の思いは、担任の先生方・学年の先生方・部活動顧問の先生方が作成していただいている通信等や本日のホームルームで話される先生方の想いと同じですので多くは話しませんがうれしいことを2つ、お願いを1つだけお話をさせてください。

1つめのうれしいことは、校門でのあいさつや廊下をすれ違う時のあいさつをするときの、皆さんの笑顔がとても素敵になってきました。そして笑顔が多くなってきたことです。笑顔は、自分に幸せを呼び込みます。そして周りも幸せにすると校長先生は思っています。

2つめは、真剣で必死になっている姿を日常の学校生活の中、特に体育祭や中体連大会の行事で見ることができたことです。大会や試合には、必ず「結果」が生まれます。スポーツなどは勝負の世界だけれど、決して勝ち負けだけではありません。君たちは、それぞれのスポーツなどを通して、実に多くのことを学んでいるのです。・・・しかし、その裏には、苦しい練習を一緒に耐えぬいた仲間や皆さんを陰ながら支えてくれる顧問の先生・コーチ・保護者の方々がいることを決して忘れてはいけません。

最後をお願いをひとつ。夏休みはもちろん勉強も大切ですが、「本をたくさん読むぞ」とか「少しずつでも家の手伝いを続けるぞ」とか「身体と併せてこころも鍛えるぞ」とか普段できないことに挑戦してください。また、地域でおこなわれる活動があれば、積極的に参加し、たよりになる地域の中学生としての活躍も期待しています。

それでは、早寝早起き朝ご飯に心がけ健康に留意し、そして特に交通安全、水の事故に注意して充実した夏休みを過ごし、元気に2学期を迎えましょう。

これで校長の話を終わります。